Kadokawa Comics A
ロードス島戦記
―英雄騎士伝―
RECORD OF LODOSS WAR
5
原作◆水野 良 作画◆夏元雅人

9784047133143
1920979005402
ISBN4-04-713314-0
C0979 ¥540E
定価：本体540円(税別) 角川書店
ロードス島戦記
—英雄騎士伝—
5
RECORD OF LODOSS WAR
原作◆水野 良 作画◆夏元雅人
RYO MIZUNO & MASATO NATSUMOTO

RECORD OF LODOSS WAR
5
RYO MIZUNO & MASATO NATSUMOTO

ロードス島戦記
—英雄騎士伝—

RECORD OF 5 LODOSS WAR

contents

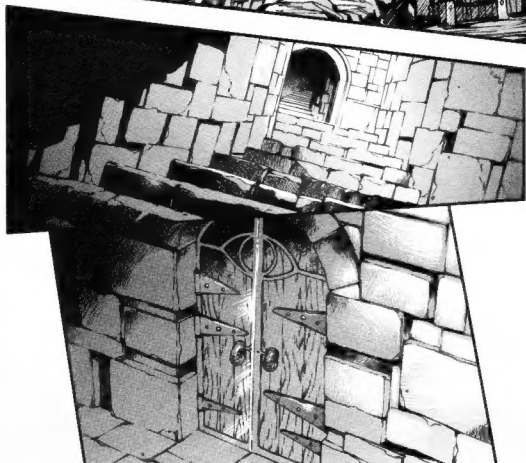
原作◆水野 良 作画◆夏元雅人
RYO MIZUNO & MASATO NATSUMOTO

あらすじ

アレクラスト大陸の南に位置する呪われた島「ロードス」。フレイム国の騎士見習いにして炎の部族の直系・スパークは、囚われの少女ニースを救出するため、暗黒の島へ渡る決意をする。しかし、その頃ロードス各地の戦局は急展開を迎えていた。パーン、カシュー、エト……それぞれの戦いの結末は？　そしてスパークは如何にしてマーモへと渡るのか？

第21話 籠—かご—

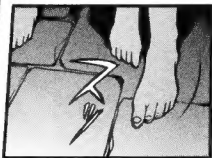
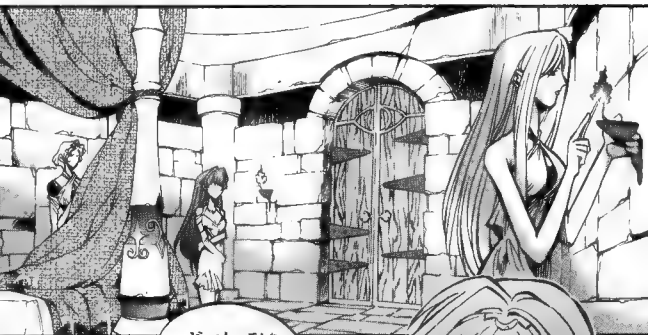
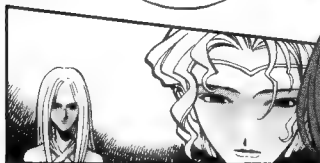
ん……

……
第24話 籠—かご—

そうだ……
黒の導師の召喚魔法で連れてこられたんだ……
……としたらここはマーモ?
ひやり
寒い……

そこにだれかいるのですか!?
御用の時は何なりと
おいいつけください
ス
あの……
明かりをつけてもらえませんか?
ホッ
かしこまりました
カッ カッ

私の衣類はどこです?
あの……
御用の時は何なりとおいいつけください

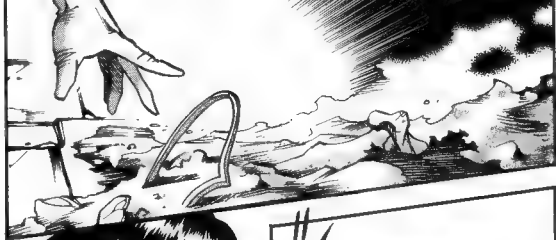
…………
あなた達……
!!?
ダッ
あ
ダッ
ダッ

ギ
ギ
ギ
ギ
ギ

ようやく
おめざめか？
扉よ!!
…………
ここは
どこなのです？
黒の導師

暗黒の島の地下神殿だよ
神殿？
そう破壊の女神カーディスをまつる神殿だ
カーディスに私を捧げ復活させようというのですね
…………

さて
儀式には　まだまだ
時がかかる
この部屋にて
くつろいでいて
いただこうか
待ってください!!
……

ヒュオオオ
闇に縛られし魂たちの鎖をときはなち
光によって導きたまえ
大地母神マーファよ

カク

好意であつらえた屍人なのだが気に入らぬようだな
……
……黒の導師魂をもてあそぶのはやめてください
まあいい……
断っておくが帰還の呪文を唱えても無駄だぞ
この部屋より外は結界で魔力を封じてある

生贄として
ここで心と身体を
清めておくのだな
邪神
カーディスの
ために!!

第25話 戦局の礎(いしずえ)

ヴァリス首都 ロイド近郊
VALIS
MARMO

退けーっ!!
全員後退しろ!!
オーガーだっ!!

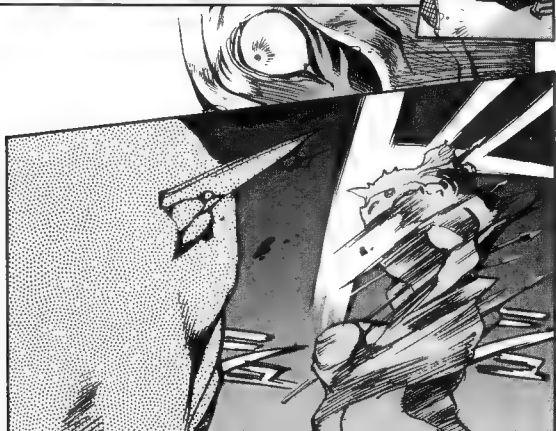
止まるな!!
一気に抜けるぞ!!

槍隊構え!!

おお
おお
ドッ

弓隊前へ!!

放て!!

妖魔先遣隊が散々たる体でひきあげてきました

そうか……

さすがは神聖王国ヴァリスの首都ロイドということだな

これまで通りの攻撃では容易には落とせぬか

なんということだ!!

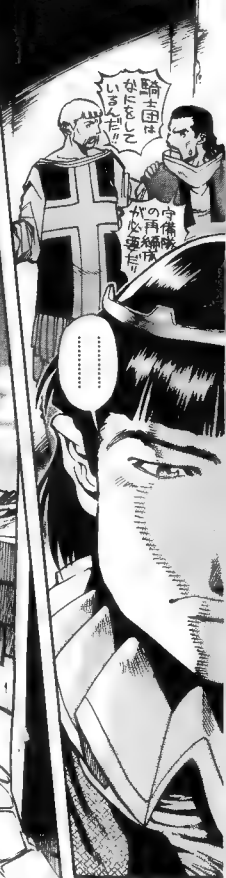
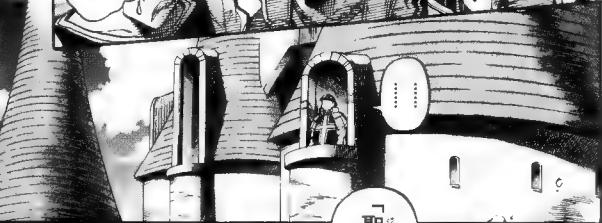
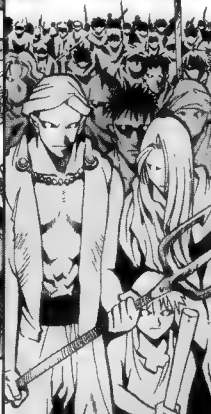
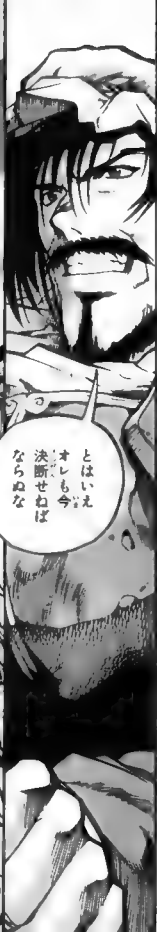
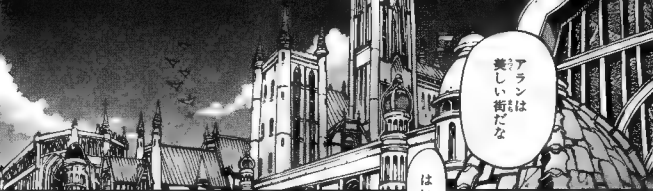
マーモ軍にこうもやすやすとこのロイドに迫られようとはな!!

エト王!!

マーモ軍がファーゴ川をはさみこのロイドに近づきつつあるそうです
ええ見えてます
いきなりでしたね
我が軍が劣勢だとは聞いてませんでしたが？
女のダークエルフが指揮する一軍団にのみ我が守備隊を突破されました
鬼神のような強さだ……そうです

ただの一軍団にですか!?
カチャ
カチャ
は……はい 他はどこも守備を抜けられてはおりません
ならば その退路を絶ち はさみこめば――……
FARGO
それが……
あけられた その道をすでに マーモの主力が カノンより進軍して おりまして……
コッ
キュ
行動が素早いですね 主力ということは つまり……
コッ
はい……
黒衣の将軍 アシュラムの 暗黒騎士団です

騎士団はなにをしているんだ!!
守備隊の再編成が必要だ!!
……
「聖戦」を発動することも
考えておかなければなりませんね……

……「聖戦」……!!
……
「聖戦」を……
……
……
「聖戦」!?
黒衣の将軍がヴァリスへ入ったそうです
決戦をまぬがれないとしたら
エト王はおそらく「聖戦」を発動させるでしょう

「聖戦」
ファリスを信仰する
すべての信者を
死をも恐れぬ
戦士にかえる呪文
黒衣の将軍も
ただでは
すむまいな……
ええ……
死を恐怖しない
人間ほど強いものは
ありませんから
王たる者が
背負う宿命
なのだろうが
エト王にとっては
民の命を秤に
かけた辛い
決断であろう

とはいえ
オレも今
決断せねば
ならぬな
四百年の歴史を誇る
このアラニアの首都
アランに兵をたて
火をつけねばならん
ことを……

アランは美しい街だな

はい

アラニアはロードスに現存する王国の中では最も歴史が古く

最も文化の栄えた街です

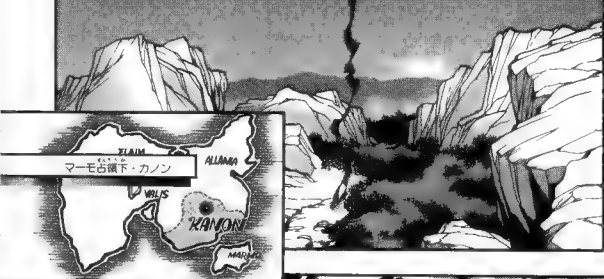
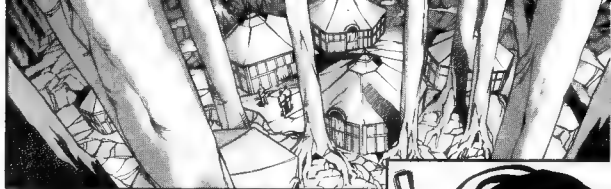
古代王国を模した建築物の全てがドワーフの手によるものだそうです

そうか 我が宮廷魔術師殿はこのアランで魔術を習ったのだったな
ええ
…………
しかし やらねばならぬ
マーモと同盟をしてまで野望を果たさんとするラスターの首を討つために……
我が軍も多くの兵が命を落とした
そしてアラニアの民もまた 多くの血が流れたことだろう

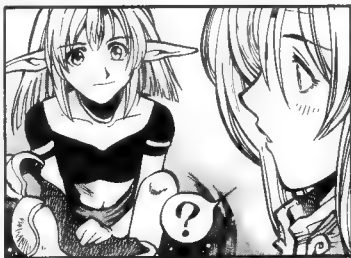
ならばこそ
汚名はオレが
あえて受けよう
それが
全ロードスの
民のためと
信じてな!!

マーモ占領下・カノン
FLAIM
ALLANIA
VALIS
KANON
食料だ
マーモの奴等いいモノ食ってやがるぜ

ト。。
今日はマーモの補給隊を2件襲ったからな
だいぶ疲れたろ
ふぅ…
ヒュルン
まだまだいけます
どうだ？スパーク
まずはこのカノンを取り返さないと
マーモとの戦争には勝てないってことなんですよね

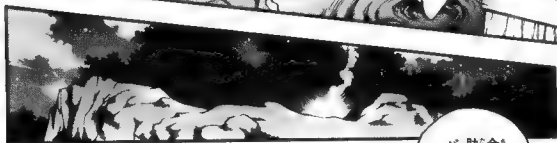
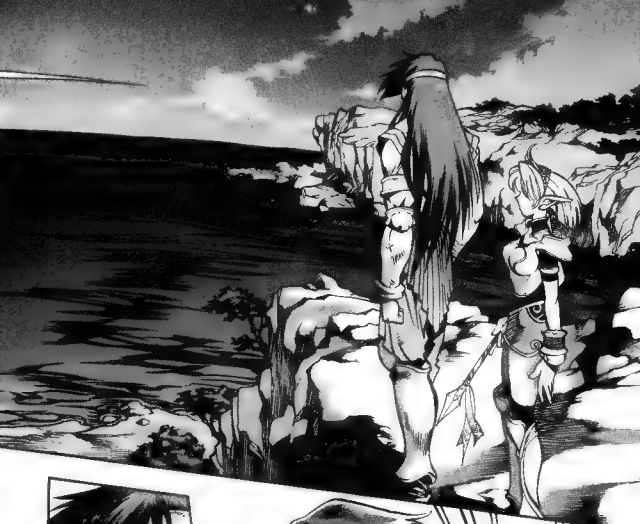
このカノンにいるマーモ軍の力を少しずつでもそぎ落とす
今は　それがこのロードスの未来に対してオレがやれることだと思ってる
ええ　わかってます
あたしはもうダメ……

はぷっ
もう
リーフったら
子供ね――……
だって
ドロと汗と
返り血でベトベト
なんですよ――
そうね
砂漠に比べたら
この地は湿気が
ひどいものね

チャポン

……

一度フレイムで
お見かけしたことがあるんです
自由騎士パーンの
そばにいる
ディードリットさんを
あたしみたいな
半分だけエルフの
はんぱ者でも
あなたの存在は
憧れだったんです
それがこうして
話をしている
自分が夢のようで……
そう
サラ
あ!?
じっとしてて……
髪がからまって
傷んでるわ

パーンさんと
旅をはじめて
……長いんですか？
そうね……
もうだいぶ
たつわ
いいなぁ
そういう
関係って……
憧れ
ちゃいます

あなたはどうなの？
スパークとかお似合いじゃない？
うちの隊長は一途なところが強くて
今は一人しか見えてませんよ
他に……
気安く話せる奴はいたんだけど……
……
男って
色気のある女にすーぐデレデレして!!
最低ですよね!!
……
あ!!
パーンさんは別ですよ

ぷっ くすっ
あなた
あたしに
そっくりね
そ……
そんなこと
あるわけ
ないですよ
……でも
それならあたし
ディードリットさん
みたいになれる
のかなぁ
リーフ!!

あっ 隊長 今 洗い場に ——……
あっ
!!
ん?
タッ
なあ 話が……
ダメダメ
今来ちゃ

ダメーーッ
のぞき!!
今日の手伝いで
助けてもらった
パーンさんへの
礼はつくした
と思う
わ……
わかった
わ……
だから
明日にでも
出発するぞ
おまえが
笑うなよ
ゴメン!!
だって……

大丈夫!!
どこかでしぶとく生きてるよ
……そうだな
キッ

ギャラック達が
岸にあがったって
話はとうとう
なかったな
このオレが
くたばって
ギッ
オレが
…!
たあまる
かよぉおぉ
ギッ
ギッ

寝言まで
うるさい
男だね
難破して
もう3日……
スパークや
リーフ……
アル・ドが
無事だと
いいんだけど
……

第26話 誰がためにーー

ん…

……
ムク
なぜ
こんな事に……

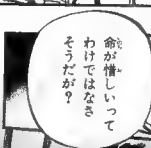
風の上位精霊ジン!!
やばいっ!! みんな海へ……!!
ゴボ
ボボ

……
ニース様は
黒の導師の
召喚魔法で
すでにマーモへ
連れ去られた
ならばニース様
のために私が
できることは……

ん？
ははっ死にぞこないがこっちに泳いで来てますぜ
弓を持ってこい
一発で仕留めてやる
ギギギ

ポチュ
!!?
何すんですジバ様!!
手を出すなってどういうことです!?
……
あいつ登って来ますぜ!!
ぬう…

はぁー
はぁー
テメ…
理解できねェなあ
……
命が惜しいってわけではなさそうだが？
お願いします‼私をニース様の下へ連れて行ってください
それがどこだろうとかまいません‼
ニース様の所へ行けるなら何でもします

壁を背に
立ってろ!!
……
動くんじゃ
ないぞ

あああああひ
ひっ
ナ…ナイフがささ…
ぬうん
あと9本だ……
お前が的になって10本のナイフに耐えられたら…
わ……
私をニース様の下へ連れて行ってくれるんですね!!
フン……
考えてやるよ
次はオレに投げさせてくれ!!

7本!!
8本!!
9本目!!
ケハハッ
ヘタクソが!!
あんな大的
はずすか!?
くそ…

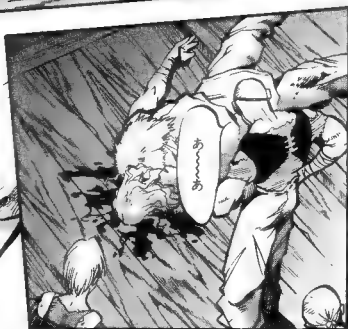
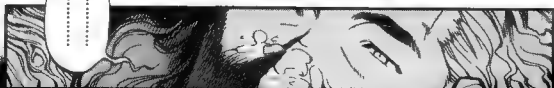
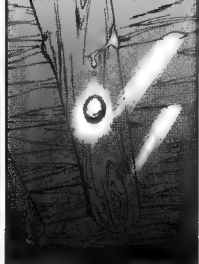
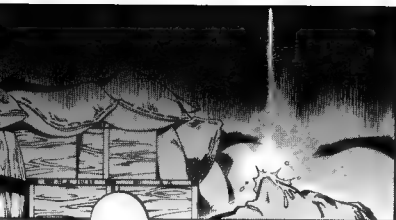
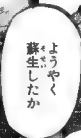
まあいいさ
この10本目で
とどめを……
待て!!
オレに
やらせろ
へ……
へい…
よく立って
いられるな
おどろいたよ
お前とは
以前ヴァリスで
逢ってるよな
名前は何て
いったかな
…………
……
アルド
ノーバ……

あの女は お前の何だ？
……光
導きの光です
……

たいした信仰心だ!!
魔法使いじゃなくファリスの神官にでもなるんだったな
私が尊ぶのはニース様のみ……
ならば問う!!
ひとりの女のために お前は死ねるのか!?
……
よろこんで……
ならっ
死ね!!

死体をオレの部屋へ運んでおけ
あ〜〜あ

…………
ムク
？
……
私は……？
ようやく蘇生したか

!!?
生命の杖で私を……!?
な…なぜです…!!
キサマはあの小娘のために死ねると言ったな
なら連れて行ってやるよマーモへ……
最もふさわしい死に場所だ
私は…仲間を
スパーク達を裏切ってしまったからでしょうね

悪魔に
魂を売るとは
こういうこと
なのですか?
ニース様
着いたぞ
──……!!

マーモ島へ
接岸用意〃
おはよう
ございます
パーンさん
ああ
はやいな
スパーク

あの……
昨夜フレイムのカシュー王から伝令が来たぞ
タプ
カシュー陛下から？
何かあったんですか!?
ついにフレイム軍がアラニア首都アランを包囲したそうだ
では ついにアラニアとの最終決戦が始まったんですね!!
ああ……フレイムの話は久しぶりです
フレイムの使者だから君達も同席させようと探したんだが
どこかへ出ていたようだな

すみませんでした
他の仲間も打ち上げられていないか
海岸を見て回ってたんです

そうか
……
見つからなかったか

こちらからの伝令に君のことも全て付け加えておいたぞ

はぐれた仲間が何らかの方法でフレイムに戻らないとも限らないしな

カシュー陛下にオレのことを!?

!!

…………
オレは今からマーモへ向かいます
そしてニースを助けに……
本気で言ってるのか？
ところで何か用があったんじゃないのか？
反対なのですか？
自分で決めろと以前オレに言ったじゃないですか!!
今のお前は失敗を隠そうとしている子供と同じだよ

そんな奴が
マーモ島へなんて
行ってみろ
一日と
もたない
だろうよ
そんな……!!

もっと
大局的に
物事を見ろと
言ってるんだ
マーモへ
行くにしても
船はどうする?
と……
とりあえず
ルード港へ
行ってから
考えます

お前のその
「とりあえず」という
考え方が子供だと
言ってるんだ!!
…………
大人も
子供も……
……
そんなことは
関係ないです

ガッ
言いたいことがあるのなら正面向いてはっきり言え!!
なら言わせてもらいますが
こんな時昔のバーンさんだったらどうしていました!?
じっとしていられたんですか!?

あっ
おはよう
ございます
おはよう
リーフ
どうしたの?
早いわね
実は
今日……

スパーク!!?

どうした!?
生意気なことを
言うわりには
剣術は以前より
落ちてるんじゃ
ないのか!?

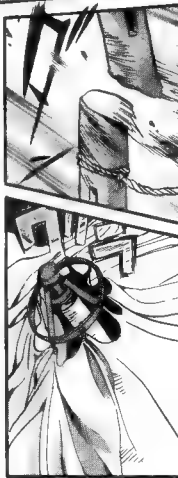
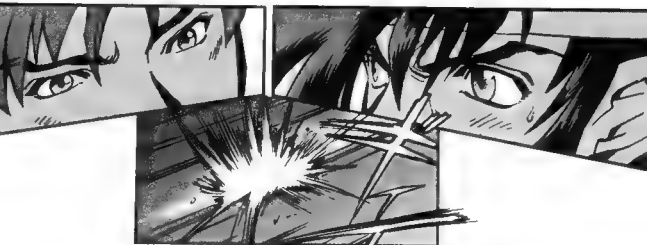
まだまだ
これから
ですよ!!

それはいつなんです!!
我々には時間がないじゃないですか!!
まずルードを解放しなくてはマーモに勝つことはできない
!!

ザ
ザザ
ザ
ザ
タッ
……
遊んでるみたい……
そーいうこと
久しぶりよ
あんな楽しそうな
パーンを見るのって
すう

二人とも!!
もう
いいでしょ!!
え?
あ……
はは…
はいっ

はははっ

……

わっ

す……すみません
こんなにしてしまって!!

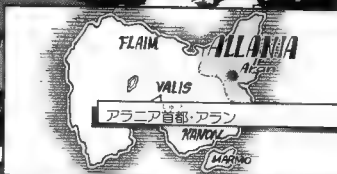
たたむって?
移動するの
ですか?

まぁいいさ
ここも今日には
たたむつもり
だったしな

マーモ軍の本隊が
ヴァリスへ出ている今
ルードへ向かうには
絶好の機会なんだよ

そ……それって
我々自由軍はルードを解放するために動き出す
手伝ってくれないか？スパーク
マーモへは解放したルードから出発しても
遅くはないと思うが
人が悪いです……
パーンさん
ギュ
頼りにしてるよ
スパーク

ダダゴゴゴ
アラニア首都・アラン
FLAIM
ALLANIA
Alan
VALIS
KANON
MARMO

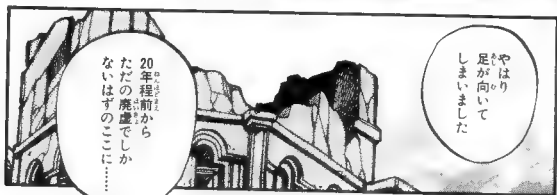
ジャラ

ラスター公爵
及び他大臣3名
地下の抜け穴より
逃走中を捕縛
いたしました

カシュー王よ
我々はマーモの汚い口車にのせられ
いやおうなしに この戦争を……
民を捨て保身にはしるとは……
恥を知れラスター公爵
世迷い言を!!
キサマの為に犠牲になった者の命の重さを知れ!!
この者共を広場にて断罪せよ!!
はねた首をさらしておけ!!

負傷した兵は
戦の神の神官の
手当てを受けろ！
カシュー!!
キサマもワシと
同じだぁあぁ
ロードスがほしいだけだ!!
2日で部隊の
再編成を行い
アラニアを下り
カノンへ入る!!
これより我が軍は
本格的なマーモ戦に
突入する!!
は?!!

タッ
スレイン!!
・・・・・・

姿が見えぬと思っていたら……

カシュー陛下

やはり足が向いてしまいました

20年程前からただの廃虚でしかないはずのここに……

なるほどここがあの有名な……

ええっ

『賢者の学院』
ロードス島随一の魔術師を養成する所でした
黒の導師バグナードによる惨劇が行われるまでは……

黒の導師の野望は
全てここから始まったと
言っていいでしょう
我々は あの男を
理解しない限り
マーモには勝てない
ことになるかも
しれません

第27話 闇の起点
だからこそ
私は黒の導師の
心の内を知るために
ここに来たのです
…………
…………

しかし なぜ我々がマーモには勝てぬというのだ？
奴らが本当に邪神カーディスを復活させるというのか？
あれは完全なる破壊神だと聞くぞ ならばマーモとてただではすむまい!!
確かにマーモにしても諸刃の剣……
まず常識的に考えれば 邪神を降臨などさせないでしょう
しかし もしこれが全て黒の導師の独断で行われているとしたら

だからこそ
黒の導師が
ここで何を見て
何を感じたのか……

理解する必要が
あるのです

その男の名は
バグナード……
若くして導師の称号を
受けられるほどの魔術の
才能に恵まれた男
だったそうです

やはり
バグナードだけが
昇格試験を
通ったそうだ
普通じゃ
ないよ
あいつの
能力は……
学院長自らが
彼の資格指南を
かって出たそうだ
うらやましい……
ラルカス
学院長
バグナード
参りました

!!
わっ
何です!!
これも資格試験なのですか!?
実に残念だ
魔術師としてありあまる実力を持っているというのに………

君の私室から
見つかったものだ

禁じられた
古代魔法の
魔術書だ

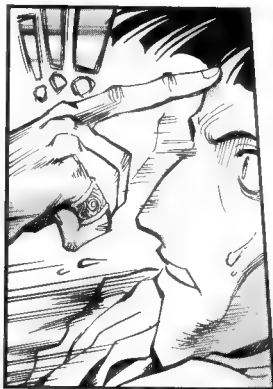
私が地下書庫に
封印しておいた
ものだぞ

……
……

必要以上の力を得て何とする？

ここは賢者を育てる学院であって覇者を育てる所ではない

知識は悪と言われるのか!?

知識は使う者を選ばねばならぬ

全能なるマナよ!!
術者の理をはずれし者の
戒めとなりて
■制約■の魔法!!
学院長!!
あなたは
そうまでして
私を……!!
己が愚かさ
己が無知さを
その身に刻みつけよ
なぜだ!?

……
……
立つがいい
バグナードよ
お前は二度と
魔法を使わず
――……
マナよ!!
我が命を受けて
火球となりて……

すでにその身は
魔法を使うたびに
全身を激痛が
襲う
ガク
ガク
常人に
耐えられる
痛みでは
あるまい
ビシ
ガク
ガク
ビシ
あさましき
野望など捨て
人として生きよ
バグナード
しかし彼は
魔術を捨てることが
できはしなかった
マーモへ渡り
魔術師として
激痛に耐えながら
そこで復讐の時を
待ったのです

だが 彼が
復讐のために
学院に戻った時

ラルカス学院長は
すでに老衰で
亡くなられていた
のです
……

直接本人への
復讐は果たせず
じまいなのか……

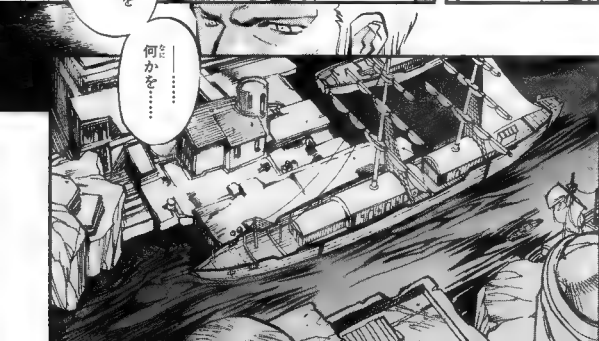
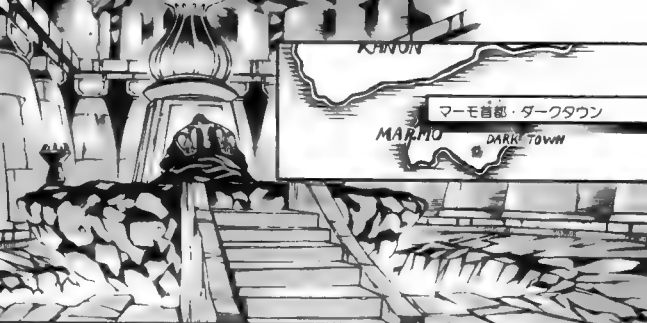
目的を見失った
黒の導師が今なお
激痛に耐えながら

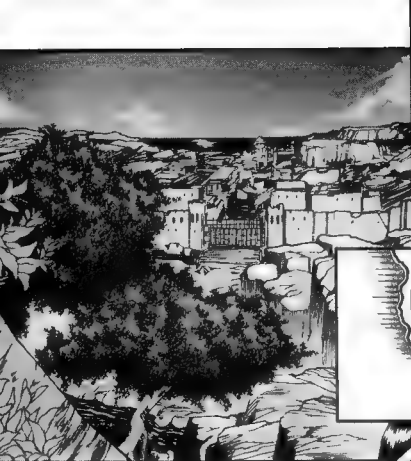
邪神降臨に何かを
見出そうと
しています

──……
何かを……

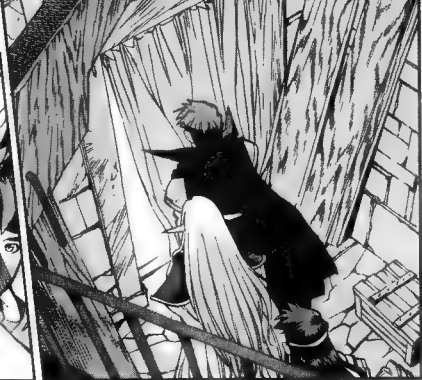
マーモ首都・ダークタウン
KANON
MARMO
DARK TOWN

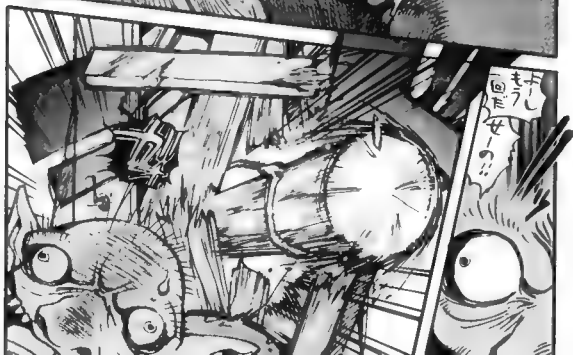
バグナード様

これで全てが集まりましたね

邪神降臨の時はオレとの約束を守っていただけるのですね
むろんだ
お前はよく働いてくれている
全ては予定通りだ

次に月が満ちるとき――……
それが始まりのときだ

KANON
カノン・港街ルード
LURD
MARMO
DARK TOWN
どうした？
…………
いえ!! 何でもないです

お待ちしてました
こちらです自由騎士
すまない
排水路ですので 足元に気をつけて
他の自由軍の方々も 大勢集結してます
いよいよですね

おぶなー
見回りっ
ゴアリーかよっ
んあ?

自由騎士!!
自由騎士!!
うわ…
すごい熱気
カノンを解放しよう

自由騎士!!
自由騎士!!
あなたの助けが我々を どれほど勇気づけてくれたことか
私は きっかけにすぎない 全ては皆の力があればこそだ

自由騎士!!
決行は明朝だ

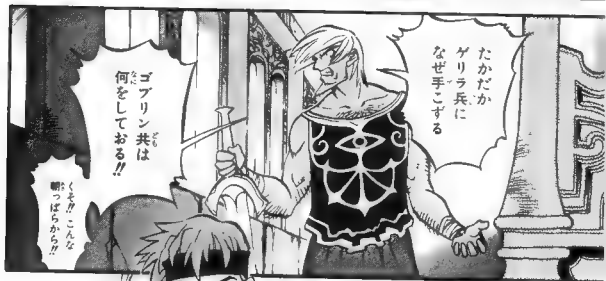
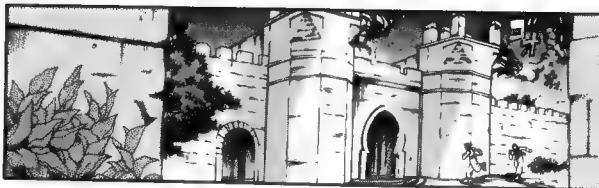
日の出と共に
街に残るマモン軍の
詰め所と領主館を
落とす

ふぉおぉ

?

?

よーし
もう一回だ
せーの!!

カノン自由軍だ
ルードを解放しに来た
ザワザワ
抵抗する者は容赦なく切り捨てる!!
スパークはマーモ兵を!!オレは領主の所へ行く!!
はい。
ダッ

ゴブリン共は
何をさぼって
やがった!!
これだから
妖魔共は
信用できねェ!!
返り討ちだ
やっちまえ!!
おまえら
マーモ軍は
妖魔に頼り
すぎなんだ!!
もっと
己の力を
修練しろ!!

!!
君達も武器を取って
マーモから
自分達の国を
取り戻そう!!
バタン
!?
……

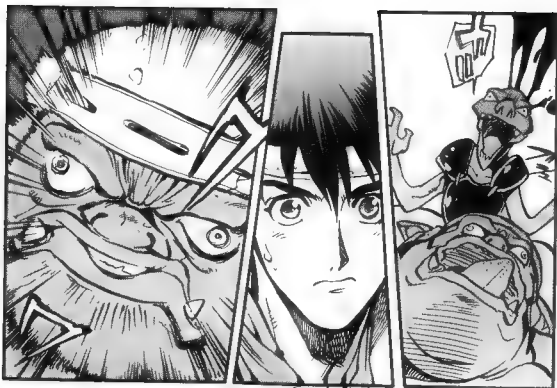
たかだか
ゲリラ兵に
なぜ手こずる
ゴブリン共は
何をしておる!!
くそ!! こんな
朝っぱらから!!
カノン自由軍の
パーンといいます
マーモ兵はルードから
手を引いていただきたい

ホブゴブリンだと!?
おっ……オしたちわぁあっ暁のお傭兵団だあ
ようへ
あかつきぁ
この戦いは我々の勝ちだ
奴らに手を引かせてくれ
命令など聞く連中ではない

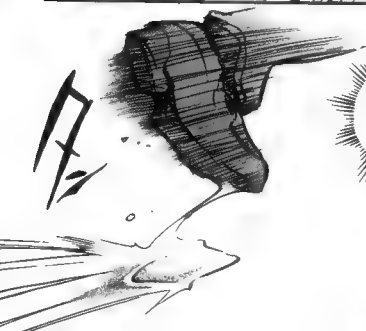
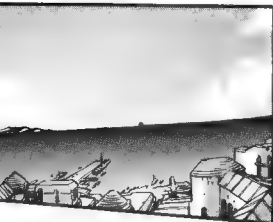
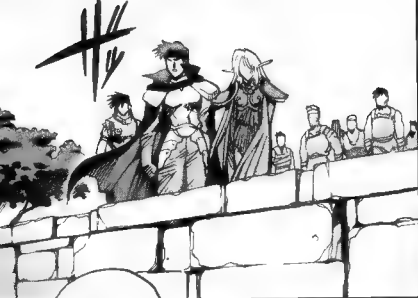
マーモ兵は投降などはせん!!
むしろキサマの仲間を引かせるべきではないかな
シュウウウ
……

みんな下がってくれ!!
ボゴ
なんだあ?
オレはフレイムのスパークだ!!
ぶっ

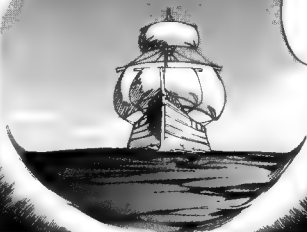
ズーザザザ…
スパーク!!

どいてリーフ
こいつは私が……
オレがやる!!
マオォォォォォォ
おもっ
おもしれエ
つぎは
あたまを
かちっ……
かちわる!!

チッ
こっ この!!
チョ……
チョロチョロ
するな
あわてるな
スパーク
剣に神経を
集中しろ
相手の
懐に深く
踏み込め
タン

!!!
はあ
はあ

はぁ はぁ はぁ
はあ
スパークの奴……
!!
……
軍船だわ

ザッ
軍船だと!?
タッ
確かにマーモの船だな……
何てことだこんな時に……
さて……どうする?
ゴオオ
……
急いで火事を消すんだ!!
スパーク
何事もなかったようにしてくれ!!

スパーク!!
何(なに)をするつもりだ!?
オレに考(かんが)えがあります
まかせてくれませんか?

第28話
盟友再び

マーモの軍船か……
今一戦交えるよりもマーモへ追い返した方がいいんじゃないか？
何をするつもりなんだスパーク
！！
！
あの船を手に入れます
？
手に……入れる？

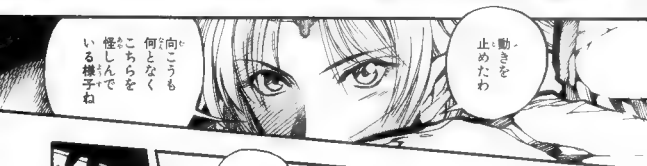
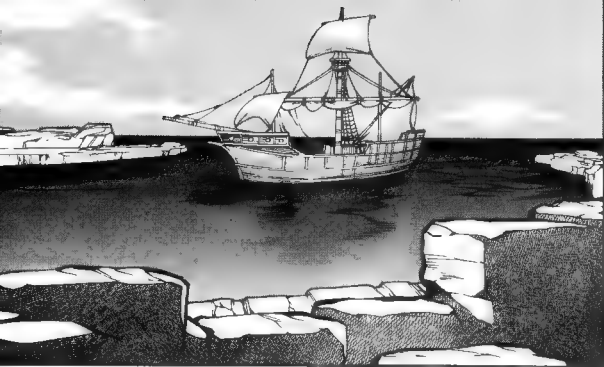
動きを止めたわ

向こうも何となくこちらを怪しんでいる様子ね

味方の出迎えがないんだ 当然だろ

これからどうする？

ここまで引きつけられたら万全ですよ

……

我々はカノン自由軍だ!!

このルードの街はすでにマーモから解放された!!
今すぐ船から降り我々に投降せよ!!
カノン自由軍だと!?
やはり敵だ!!
武器を取れ!!
カノンは占拠されてる!!
スパーク!!これのどこが策なんだ!?
奴らに船を降ろさせてみせます!!

合図だ
油!?
火攻めにするつもりか

なめられるな!!
矢を放て!!
言っては何だが
火攻めぐらいで船を落とせるとは思えないんだが？
ええわかってます
要はおどし方の演出ですよね
……これは!?
エ？
お前は今から大魔法使いだ

大……魔法使い…？
――ってちょっとぉ
マーモ兵よーーく聞け!!
このまま船ごと炎にまかれたくなくば今すぐ船を降りろ!!

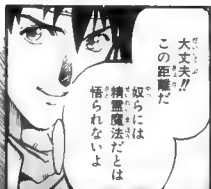
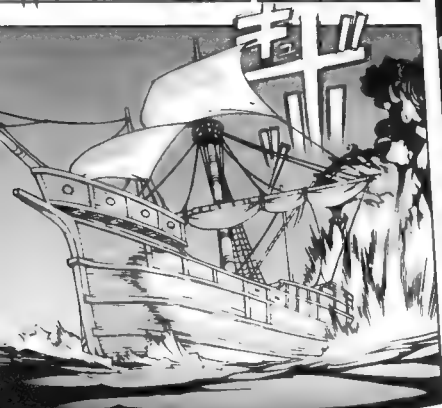
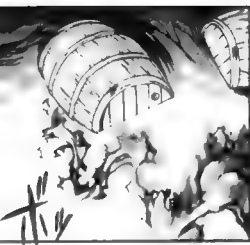
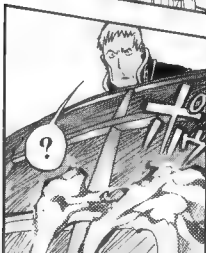
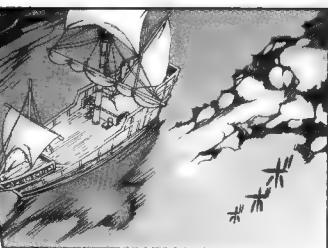
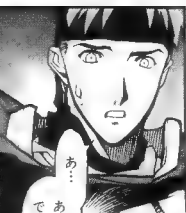
立つんだ
リーフ
エ!?
ヒョコ
そのまま!
?
?
ここに
おられる
大魔法使いが
ザッ
お前らを
業火の炎で
焼き払うのだ!!
ゲッ
魔法使い!?
は…
はは

ははははは
大魔法使いだと!?
それがどうした!?
笑わせるな!!
ははは

あ……あの
何か火の魔法を…
大丈夫!! この距離だ
奴らには精霊魔法だとは悟られないよ
……
えーい もうどうにでもなれ!!
火の精霊よ
……

ボッ
あの帆桁に火を……
うおっ
火だっ

ボボボ
ん?
あ?
がぁはははは
大魔法使いが聞いて呆れるぜ!!
とんだイカサマ野郎だ
あ……
ど…どうしよ…
ボボ
ポウ
?

ドドボン
や……焼き殺される!!
ボドボッ
な…なんだこいつは!!
まさか!? どうなっているんだ!?
……………
これって……?
あ……のぉ 私じゃ……ないと思いますよ……
たぶん……
スゥ

!?
何だったんだ
今の火は?
リーフの火……
じゃないよな
消えた…
うん
あ…
あなただったの
ですか……
大魔法使いだと?
はっ まるで
幼稚なイカサマだ
滑稽にして
愚考としか
言いようがない

聞いて
おるのか
スパーク
お前のことを
言っておるのだ
…………
なぜ
オレの名を
……

スパーク!!
この方は……
よい

ワシのことなど
どうでもよい
それよりも
お前には
聞こえぬのか?
ちゃんと
聞いて
ますよ!!
そうではない
……
お前を
呼ぶ声だ

オレを
呼ぶ声?

よーーく
耳をすませ

?

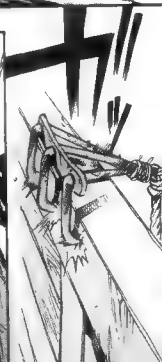
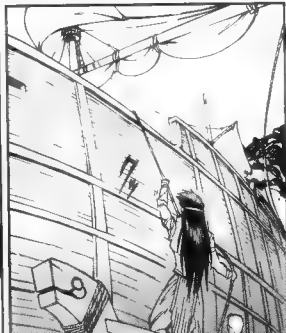
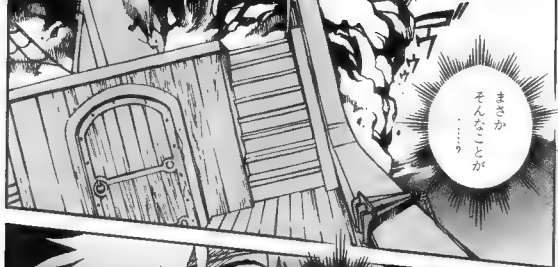
スパーク

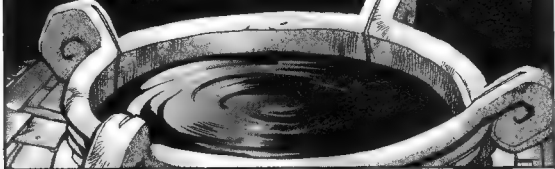
誰か手漕ぎの舟でいい!! 出してくれないか!!
他の者は海上のマーモ兵を岸へあげてやれ
はい
……
まさか こんな所であなたと会えるとは思いませんでした
大賢者ウォート
ワシとてこの戦争には関るつもりなどない

ザッ
ザッ
なのだが……
面白い奴が
現れたようでな
少々気になった
というワケだ
それが
彼ですか？
ザ
ダ

まさか
そんなことが
……？
しかし
あの声は……
!!
ドッ
………

!!
ふん
ぬぅぅ
!!?

みんな!?
へへへ……
元気そうじゃないスか……大将
生きてたんだな!!

お……
おいっ
大丈夫か
ギャラック
何が
あったんだ
みんな
おい!!
急いで
運んでくれ!!
そして
手当てを!!
奴は
強い運命に
導かれて
おるようだ
………
それは彼が
このロードスの命運を
担う人物だと
言われてるのですか?
ところで
ヴァリスでの戦局は
どうなりました?
エトや……
あの男のことは?
さぁて
それ程か
どうかは
ワシにも
わからぬな

……
黒衣の男アシュラムはすでにヴァリスを包囲した
そしてヴァリスの神官王はついに発動させたよ
ファリス神の正義の施行という教義の下に
あの忌まわしき呪文である「」をな

"私はヴァリスの
歴代の王達に
顔向けができない
このような
苛酷な試練を
我が国民に課せる罪は
一身に受けよう

『聖戦』
ふく
う゛ぉお
おおおおお
ゴガロン
ゴガロン
ゴゴロ
おおお

第29話
暗黒の島へ・・・

ギュッ
スパーク
心配なのは
わかるけど
休んだ方が
いいわ
オレは
平気だよ
それより皆の
容体は?
キズは
治癒魔法で
治してもらった
んだけど
熱が
引かない
のよ

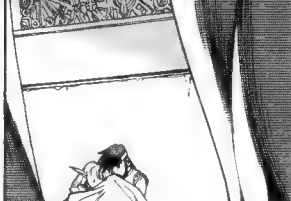
スパーク!!
大賢者が
お前に話が
あると……
あれ？
ディード!!
スパークは
……？
しっ
ホラ
今は
そっとして
おきましょ
クー……

ピク
…………
?
…………

よぉ!!

そうか
アルドだけ行方がわからないのか……
…………

すまねェ……大将……

でも 何でお前たちはマーモ船なんかにいたんだ?
あの後……
オレたちの船が吹っ飛ばされた後この4人で海を漂流してたんスよ
5日てすよ5日!!海を漂ってたのは!!

そんな時
視界に入った船が
マーモ船だとわかっていても
手を振り続けましたよ
このままでも
死んじまうんだ
捕虜になった方が
まだマシだってね
もちろん
フレイムの者
だとは言いは
しない
言えば殺される
だけだからな
……………
だんまりを
決めこんでたんて
さんざんイタメつけ
られましたがね
そんな辛い顔しないで!!
こうして生きて巡り会え
たんだからサ
それに あの
マーモ船は頂い
ちまったんだろ
って
ことはつまり……
……

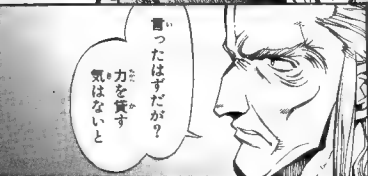
カノン自由軍の皆さま

マーモの支配から我々を解放していただき

街の民を代表して感謝いたします

大賢者ウォート!!

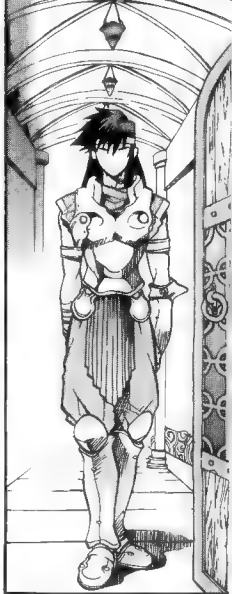
マーモとの戦争も最終局面に向かいつつあります

我々に助力しては頂けませんか?

言ったはずだが? 力を貸す気はないと

なぜなのです? ロードスの未来のために動いてはくださらないのですか?

ふん

誰のための未来だと言いたいのだ?

!!

…………
スパーク……

伝説的大魔法使いにして
六英雄の一人 大賢者
ウォートとは知らず
無礼のほど
平にお許しを

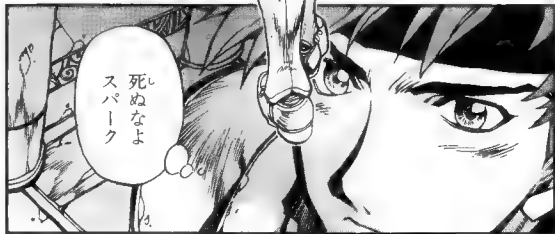
フレイムの
スパークと
申します
おかげで仲間が
助かりました
感謝いたします

マーモへはいつ発つのかな?
さすがに何もかもお見通しなのですね
すぐに発つつもりです
スパーク!!カシュー王を待ってからの方が……
苛酷な旅だぞ
覚悟しております
私は幼い頃から様々な英雄たちの冒険を寝物語に聞いて育ちました
魔神の復活を阻止した六人の英雄の伝説もまたあこがれでした

でも誤解しないで下さい!!
オレはあこがれや名声のために
行くのではなく
ただ仲間を……
ニースを助けたいが
ために行くのです!!
失礼します!!
このロードスでは
あまたの英雄と
呼ばれる者たちが
歴史を動か
してきた
今は お前や
カシューのような
者たちがそうだ

果たして
あいつは
どうなのかな？
危うくも見え
頼もしくも見える
まさに計り知れない
魅力を持った男だよ
死ぬなよ
スパーク

さて ワシは
引きこもると
しようかな
ワシは ただの
傍観者でしかない
見させてもらうよ
お前たちの戦いを

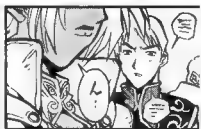
コオオオ
オオオ
さらばだ
自由騎士よ
また会うことも
あるだろう
!!
テレポートか

本当は　あなたもスパークと共に行きたいんでしょ
パーン
ダメだよ　ディード
オレを頼りにしてくれている人々を裏切ることになる
…………
ヴァリス・首都ロイド対岸
Loido
ALLANIA
MOSS
KANON
MARMO
ZACSON
隊列を乱すな!!
まもなくヴァリスの首都ロイドへの出陣の命がくだる!!
我らマーモを恐れる脆弱なる子羊共を食らってやろうぞ!!

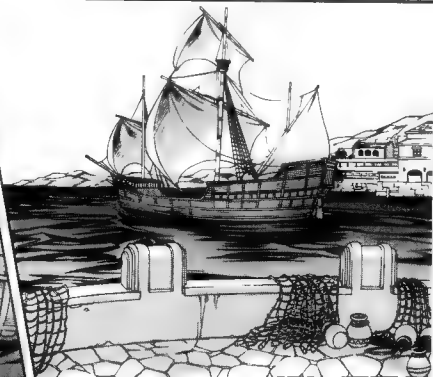
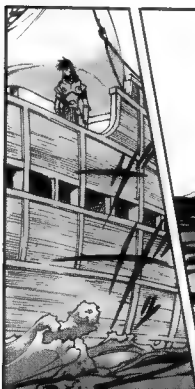
まず妖魔軍の進軍によりロイド城への道を確保します

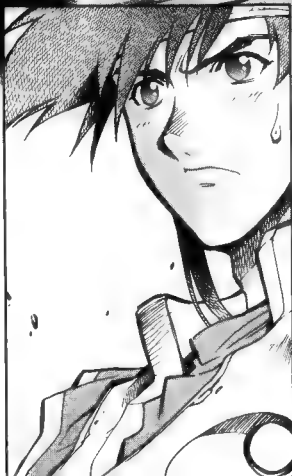
そして城下に火を放ち城を取り囲む作戦です

うむ

なぁに!!
兵力では我々が勝っている!!
このロイドを落とせば港が手に入るのだ
マーモ本国への拠点にできる
カノン領のルードが自由軍に落とされたそうです
これで退路を絶たれたことになります
前線からの報告ではロイドの街が不気味に静まり返っているとか
臆して逃げたのではないかな?
いや……
おそらく奴らは「聖戦」を発動させたのであろう

「聖戦」……
あの!? 兵を戦士に変えるという魔法か!?
うろたえるな!!
ロイド遊軍の第一陣の兵力を倍に増員し突破口を開く!!
出陣させろ!!

アシュラム陛下
ピロテース参りました
は?
船を……ですか?
そうだ退路だけは確保しておけ
この戦い……負けはせぬが勝つこともままならぬ

…………
わかりました

マーサ!!
一人でこの船の
舵がとれるのか!?
わけないさ
半日も帆を張ってりゃ
すぐ着いちまうよ
そんなに
近いのか?
マーモ島って
上へ
登ってみな
ルードの街が
マーモに狙われる
わけよね

FLAIM
VALIS
KANON
マーモ・首都ダークタウン
……戦争か……
ザワザワ
つまらないものにうかれやがって
ニース様にはいつ会わせてもらえるのです?
あなたは約束してくれたはずです
ニース様に会わすと……

うるせえ野郎だな
妖魔の森に捨ててくるぞテメェを!!
半日もしないでテメェは骨すら残らないだろうぜ
ニース様のためならば妖魔など恐ろしくはないです!!
よく言った!!
!!

こいつ

こいつに魂を喰らわせようか？

あがが

そんなに
露骨に
嫌がるなよ
うぁ、あぅ
こんな姿を
してはいるが
こいつはオレの
双子の妹なんだぜ
!?!
オレはこいつの
ためになら
世界が滅びることに
なったとしても
かまわねェ

……
このマーモには
オレやテメェみたいに
女のために死ねるなんて
奴はいない
だから
テメェを殺さずに
生かしてるんだ
見せてもらうぜ
あの女のためにどこまで
闘えるかをな
……

ギ
ギギギ
ここは邪神の聖地!! いくら祈ったところで
その願いは永遠に どこへも届きは しないぞ
5日後 お前は邪神降臨の 依代となる
それまでの間 「禊」を受け 身を清めておくのだ

黒の導師よ……
私の心は何者にも負けません
我が身に受ける試練全てを受け止めてみせましょう
ロードスの全ての民のために……

パッ
ついに来たんだ
暗黒の島マーモへ……

STAFF
N.NATSUMI
TSUCHIYA NOBUHITO
MURAYAMA SATOKO
EDITOR
M.TANAKA
H.KAI

『ロードス島奮戦記』
――あとがき編――